

美しいまちなみ優秀賞

本埜村滝野地区

所在地
地区面積
応募者

千葉県本埜村
約52.4ha
ラベンダーの会
本埜村
都市基盤整備公団 千葉地域支社

<地区の概要>

当地区は、都市と田園の共生をまちづくりテーマとしており、地区計画による建築物の景観誘導が図られる一方、郊外居住のライフスタイルにこだわりを持つ新住民と、それを支援する地元NPO法人、行政、都市公団などにより、公民一体となった良好なまちなみ景観が形成されつつあります。



▲ 地区全景。当地区は千葉ニュータウンの一角に位置する。平成9年3月にまちびらき。平成13年5月現在約1,200戸、約3,900人が居住。



▲ 谷津の緑が地区内に引き込まれているようにイメージさせる広幅員の緑道（通称：杜の楔）。



▲ 地区内の歩行者主要動線に沿って複数のポケットパーク（通称：プリゲート）を整備。



▲ 地区計画に基づく緑豊かなオープン外構により、通称ガーデニング通りと呼ばれる美しい街景を創出。



▲ 滝野地区のゲート部（通称：めがね橋）と牧の原公園の瓢箪山。



▲ ラベンダーの会による維持管理活動。